

システムの脆弱性診断の内容

➤ Webアプリケーション脆弱性診断

複数の専用アプリケーション診断ツールを使用し、Webアプリケーションの脆弱性を網羅的に検出し評価します。また、報告において検出された項目についての改善策を提案します。

※評価対象の例：

SQLインジェクション、OSコマンド・インジェクション、ディレクトリ・トラバーサル、HTTP通信（セッション管理）、クロスサイト・スクリプティング、CSRF（クロスサイト・リクエスト・フォージェリ） HTTPヘッダ・インジェクション、メールヘッダ・インジェクション、クリックジャッキング、バッファオーバーフロー、アクセス制御や認可制御の設定

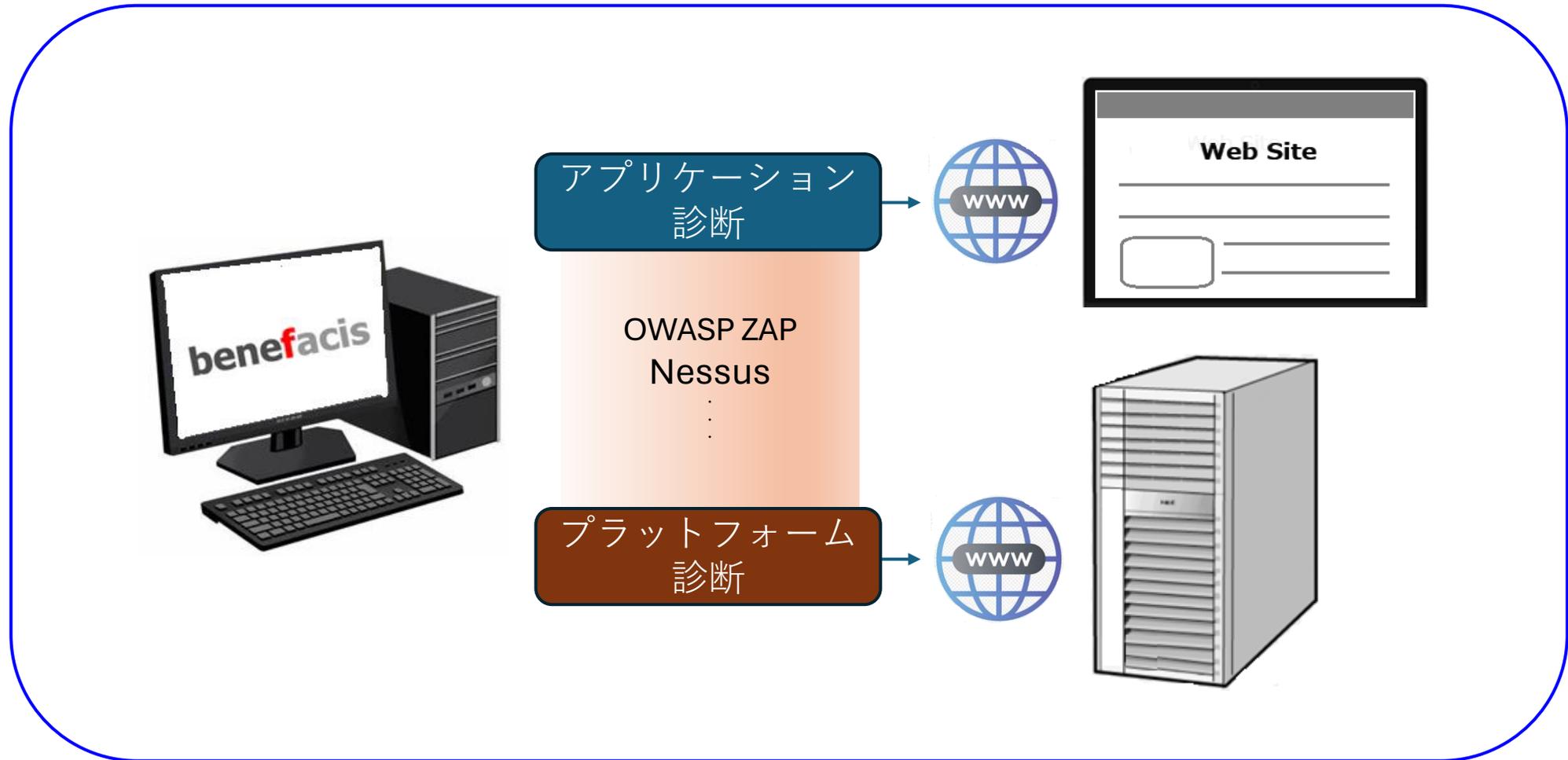
➤ プラットフォーム脆弱性診断

専用の診断ツールによりサーバ・ネットワーク機器類の脆弱性を調査し、システムの堅牢性を評価します。また、報告において、検出された項目についての改善策を提案します。

※診断・評価にあたってはCVE(Common Vulnerabilities and Exposures JVN iPedia等に登録されている脆弱性情報を基にしています。

システムの脆弱性診断業務について

診断対象ウェブサイト、ウェブサーバに対して弊社より専用の診断PCとツールを用いて実施します。



診断結果と報告

➤ 診断時

診断中または診断直後に緊急な修正・是正が必要な項目については「緊急速報」としてご連絡いたします

➤ 報告書

約1週間程度で報告書を提出いたします。
診断の結果と改善策をご提案いたします。
ご希望により報告内容の説明（報告会）を実施します。